



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2138 URL https://crooz.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 最高財務責任者CFO (氏名) 稲垣 佑介 (TEL) 03-6867-0027
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	35,714	5.1	2,134	-	2,245	-	1,433	-
2020年3月期	33,995	12.3	△97	-	△85	-	△558	-

(注) 包括利益 2021年3月期 1,470百万円 (-%) 2020年3月期 △443百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	128.91	115.91	16.9	8.5	6.0
2020年3月期	△50.32	-	△7.0	△0.3	△0.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △50百万円 2020年3月期 14百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	27,072	9,744	34.0	826.77
2020年3月期	25,947	8,273	29.8	696.13

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,195百万円 2020年3月期 7,733百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,432	72	△1,279	14,356
2020年3月期	△778	△859	1,911	13,132

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年3月期(予想)	-	0.00	-	-	-	-	-	-

(注) 2022年3月期の期末配当金は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

2022年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）一、除外 1社（社名）株式会社Candle

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	12,957,600株	2020年3月期	12,943,600株
2021年3月期	1,835,121株	2020年3月期	1,835,046株
2021年3月期	11,116,911株	2020年3月期	11,105,590株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,042	△18.2	162	△10.3	336	112.9	△540	—
2020年3月期	1,274	△82.2	181	△12.1	158	△19.9	△807	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△48.63	—
2020年3月期	△72.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	19,419	7,540	7,540	8,088	38.8	676.58	726.69	
2020年3月期	21,147	8,088	8,088	8,088	38.2	726.69	726.69	

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,525百万円 2020年3月期 8,072百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は持株会社であり、当社の売上高は、連結子会社からの経営管理料及び配当金等により構成されております。当期につきましては、経営管理料の減少に伴い、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「20XX年までに時価総額1兆円以上」という超長期的目標を掲げ、2018年5月10日をもって全ての事業を子会社化し、グループ経営へと移行しております。これに伴い、主軸事業であるSHOPLIST事業も会社分割し、クルーズ株式会社は事業を持たない純粋持株会社としてグループ運営の最適化への環境を整えております。また、超長期的目標の実現に向け、次世代の事業と経営者の誕生と成長、永遠のベンチャースピードを手に入れるための仕組み「CROOZ永久進化構想」を構築しております。

グループの主軸事業であるEC事業の国内BtoCのEC（消費者向け電子商取引）市場は2019年に19.4兆円に達しており（注1）、また今後さらに拡大し、2025年度には27.8兆円に達する見込みといわれております。（注2）

また、中でもSHOPLISTのおかれるアパレルEC（BtoC）市場は、2019年に約1.9兆円に到達し、直近3年間で約3,803億円拡大してまいりました。（注1）

当該成長市場においてSHOPLISTは、平均商品単価約1,800円という低価格で良質なファストファッション商材の取扱いに特化し、また会員属性も20-30代を中心とした女性という特異なポジショニングを確立し、2012年7月の立ち上げから9年目を迎えた当連結会計年度の売上高は271億円を超えました。

SHOPLIST事業においては、今後の更なる拡大を目指し、新規ユーザー獲得を狙った大規模プロモーションはもちろん、探しやすさや購入前と後のギャップをゼロにするべくサイトのユーザビリティ向上、配送日数改善などの物流インフラの強化を通じリピート率向上に注力してまいりました。

また、その他の事業におきましても、現在30社を超えるグループ会社によって複数の事業を並行して展開しており、今後の第二・第三の事業の柱として期待できそうな事業も生まれつつあります。

以上の結果として、当連結会計年度の経営成績は、売上高35,714,892千円（前連結会計年度比5.1%増）、営業利益2,134,459千円（前連結会計年度は営業損失97,479千円）、経常利益2,245,173千円（前連結会計年度は経常損失85,360千円）、親会社株主に帰属する当期純利益1,433,101千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失558,845千円）となりました。

（注1）2020年7月22日経済産業省「令和元年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（電子商取引に関する市場調査）報告書」を基に記載しております。

（注2）株式会社野村総合研究所「ITナビゲーター2020年版」を基に記載しております。

セグメントごとの経営成績の状況を示すと次のとおりであります。

①SHOPLIST事業

当連結会計年度の売上高は27,194,047千円（前連結会計年度比10.6%増）、セグメント利益は1,942,751千円（前連結会計年度比439.8%増）となりました。

②インターネットコンテンツ事業

当連結会計年度の売上高は2,248,221千円（前連結会計年度比4.9%増）、セグメント利益は149,743千円（前連結会計年度比18.0%減）となりました。

③広告代理事業

当連結会計年度の売上高は2,229,654千円（前連結会計年度比43.2%減）、セグメント利益は101,619千円（前連結会計年度比127.0%増）となりました。

④投資事業

当連結会計年度の売上高は394,866千円（前連結会計年度比6.4%増）、セグメント損失は196,199千円（前連結会計年度はセグメント利益48,625千円）となりました。

⑤メディア事業

当連結会計年度の売上高は1,249,002千円（前連結会計年度比59.5%増）、セグメント利益は379,094千円（前連結会計年度はセグメント損失169,699千円）となりました。

⑥その他事業

当連結会計年度の売上高は2,399,100千円（前連結会計年度比9.4%増）、セグメント損失は242,549千円（前連結会計年度はセグメント損失563,645千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における総資産は、営業投資有価証券の減少221,198千円及び投資有価証券の減少301,341千円などがあった一方で、現金及び預金の増加1,524,957千円及び売掛金の増加675,135千円などにより、27,072,464千円（前連結会計年度比1,124,738千円の増加）となりました。

(負債)

当連結会計年度における負債は、未払金の増加226,752千円及び未払法人税等の増加335,486千円などがあった一方で、借入金の減少1,347,978千円などにより、17,327,598千円（前連結会計年度比347,026千円の減少）となりました。

(純資産)

当連結会計年度における純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益1,433,101千円の計上などにより、9,744,865千円（前連結会計年度比1,471,764千円の増加）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は14,356,927千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,432,214千円の収入（前連結会計年度は778,867千円の支出）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益1,777,573千円、減価償却費217,636千円、減損損失354,678千円の計上及び営業投資有価証券の減少217,008千円であり、主な減少要因は、投資事業組合運用益188,140千円、受取和解金149,355千円及び売上債権の増加676,616千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、72,708千円の収入（前連結会計年度は859,358千円の支出）となりました。主な増加要因は、投資有価証券の償還による収入450,000千円であり、主な減少要因は、定期預金の預入による支出300,000千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,279,769千円の支出（前連結会計年度は1,911,456千円の収入）となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入462,000千円であり、主な減少要因は、短期借入金の減少額1,376,374千円などによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示を見合わせます。

今後の当社グループの事業環境や事業進捗の動向を踏まえ、合理的な算定が可能と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準を採用することとしております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,532,004	15,056,962
売掛金	2,921,291	3,596,427
営業投資有価証券	3,136,997	2,915,799
その他	1,245,345	726,306
流動資産合計	20,835,639	22,295,495
固定資産		
有形固定資産		
建物	242,146	117,057
減価償却累計額	△25,398	△33,420
建物(純額)	216,747	83,636
機械装置及び運搬具	1,060,866	1,058,746
減価償却累計額	△275,745	△405,692
機械装置及び運搬具(純額)	785,120	653,054
工具、器具及び備品	145,091	181,163
減価償却累計額	△76,545	△96,835
工具、器具及び備品(純額)	68,546	84,327
有形固定資産合計	1,070,414	821,019
無形固定資産		
ソフトウェア	61,300	54,083
のれん	468,701	326,523
その他	6,732	800
無形固定資産合計	536,734	381,407
投資その他の資産		
投資有価証券	2,193,745	1,892,403
関係会社株式	197,064	224,044
繰延税金資産	209,516	292,347
敷金及び保証金	559,203	497,507
その他	201,808	519,671
貸倒引当金	△25,000	—
投資その他の資産合計	3,336,338	3,425,974
固定資産合計	4,943,487	4,628,401
繰延資産		
社債発行費	168,598	148,567
繰延資産合計	168,598	148,567
資産合計	25,947,725	27,072,464

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,228,679	2,378,245
短期借入金	1,668,600	324,238
未払金	1,056,565	1,283,318
未払費用	516,996	519,138
未払法人税等	38,710	374,197
ポイント引当金	69,494	68,790
その他	851,616	1,106,098
流動負債合計	6,430,663	6,054,027
固定負債		
社債	10,000,000	10,000,000
長期借入金	1,225,526	1,221,909
繰延税金負債	7,003	40,469
その他	11,431	11,192
固定負債合計	11,243,961	11,273,570
負債合計	17,674,624	17,327,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,510	460,163
資本剰余金	1,360,041	1,363,694
利益剰余金	8,484,266	9,917,368
自己株式	△2,661,506	△2,661,624
株主資本合計	7,639,311	9,079,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,535	112,254
為替換算調整勘定	4,158	3,908
その他の包括利益累計額合計	93,693	116,163
新株予約権	16,347	15,302
非支配株主持分	523,748	533,797
純資産合計	8,273,101	9,744,865
負債純資産合計	25,947,725	27,072,464

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	33,995,137	35,714,892
売上原価	26,642,538	27,559,265
売上総利益	7,352,598	8,155,626
販売費及び一般管理費	7,450,077	6,021,166
営業利益又は営業損失(△)	△97,479	2,134,459
営業外収益		
受取利息	1,191	10,031
持分法による投資利益	14,554	—
投資事業組合運用益	27,570	188,140
業務受託手数料	960	960
その他	40,401	33,274
営業外収益合計	84,677	232,405
営業外費用		
支払利息	25,144	27,707
持分法による投資損失	—	50,397
社債発行費償却	20,031	20,031
為替差損	19,469	—
自己株式取得費用	2	0
その他	7,911	23,554
営業外費用合計	72,559	121,692
経常利益又は経常損失(△)	△85,360	2,245,173
特別利益		
事業譲渡益	193,427	—
新株予約権戻入益	700	2,918
受取和解金	—	149,355
その他	7,004	11,393
特別利益合計	201,132	163,668
特別損失		
固定資産除却損	2,130	11,264
減損損失	8,893	354,678
投資有価証券評価損	124,868	—
関係会社株式売却損	—	70,327
事業譲渡損	249,526	—
本社移転費用	137,445	129,302
その他	55,566	65,694
特別損失合計	578,430	631,268
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△462,659	1,777,573
法人税、住民税及び事業税	68,321	373,244
法人税等調整額	△1,337	△43,243
法人税等合計	66,984	330,000
当期純利益又は当期純損失(△)	△529,643	1,447,572
非支配株主に帰属する当期純利益	29,202	14,471
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△558,845	1,433,101

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△529,643	1,447,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,158	22,718
為替換算調整勘定	132	△249
その他の包括利益合計	86,290	22,469
包括利益	△443,352	1,470,042
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△472,555	1,455,571
非支配株主に係る包括利益	29,202	14,471

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	454,553	1,358,084	9,043,215	△2,661,398	8,194,455
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	1,957	1,957			3,914
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△558,845		△558,845
自己株式の取得				△108	△108
その他			△102		△102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,957	1,957	△558,948	△108	△555,143
当期末残高	456,510	1,360,041	8,484,266	△2,661,506	7,639,311

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	3,377	4,025	7,402	17,140	441,067	8,660,066
当期変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)						3,914
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△558,845
自己株式の取得						△108
その他						△102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	86,158	132	86,290	△793	82,681	168,178
当期変動額合計	86,158	132	86,290	△793	82,681	△386,964
当期末残高	89,535	4,158	93,693	16,347	523,748	8,273,101

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	456,510	1,360,041	8,484,266	△2,661,506	7,639,311
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	3,653	3,653			7,306
親会社株主に帰属する当期純利益			1,433,101		1,433,101
自己株式の取得				△117	△117
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	3,653	3,653	1,433,101	△117	1,440,290
当期末残高	460,163	1,363,694	9,917,368	△2,661,624	9,079,602

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	89,535	4,158	93,693	16,347	523,748	8,273,101
当期変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)						7,306
親会社株主に帰属する当期純利益						1,433,101
自己株式の取得						△117
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	22,718	△249	22,469	△1,045	10,049	31,473
当期変動額合計	22,718	△249	22,469	△1,045	10,049	1,471,764
当期末残高	112,254	3,908	116,163	15,302	533,797	9,744,865

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△462,659	1,777,573
減価償却費	234,095	217,636
減損損失	8,893	354,678
のれん償却額	240,128	89,808
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△72,394	△703
持分法による投資損益(△は益)	△14,554	50,397
為替差損益(△は益)	9,100	△810
投資事業組合運用損益(△は益)	△27,570	△188,140
支払和解金	1,130	—
投資有価証券評価損益(△は益)	124,868	—
関係会社株式売却損益(△は益)	4,937	70,327
事業譲渡損益(△は益)	56,098	—
移転費用	137,445	129,302
受取和解金	—	△149,355
固定資産除却損	2,130	11,264
売上債権の増減額(△は増加)	△528,208	△676,616
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△661,543	217,008
前払費用の増減額(△は増加)	△254,884	△11,549
仕入債務の増減額(△は減少)	△157,519	138,749
未払金の増減額(△は減少)	286,466	95,142
未払費用の増減額(△は減少)	△18,209	1,770
その他の資産の増減額(△は増加)	135,178	97,277
その他の負債の増減額(△は減少)	256,934	113,952
その他	57,788	△84,017
小計	△642,351	2,253,698
利息の受取額	1,183	10,023
利息の支払額	△25,141	△27,739
和解金の受取額	—	150,960
和解金の支払額	△1,130	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△111,428	45,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	△778,867	2,432,214

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400,000	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△133,590	△97,202
有形固定資産の売却による収入	3,843	13
無形固定資産の取得による支出	△41,809	△23,877
投資事業組合からの分配による収入	100,604	119,526
投資有価証券の取得による支出	△1,010,883	△277,168
投資有価証券の償還による収入	500,000	450,000
関係会社の清算による収入	14,045	2,670
関係会社株式の取得による支出	—	△140,000
貸付けによる支出	△67,995	△5,280
貸付金の回収による収入	15,844	97,209
敷金及び保証金の差入による支出	△135,387	△93,974
敷金及び保証金の回収による収入	24,234	121,648
事業譲渡による収入	222,200	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	40,768	128,927
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△9,892
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△110,533
その他	8,768	210,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	△859,358	72,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	531,341	△1,376,374
長期借入れによる収入	1,561,150	462,000
長期借入金の返済による支出	△238,163	△367,994
自己株式の取得による支出	△108	△117
新株予約権の行使による新株発行による収入	3,757	7,014
非支配株主からの払込みによる収入	80,059	10,020
その他	△26,580	△14,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,911,456	△1,279,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,641	△230
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	270,587	1,224,922
現金及び現金同等物の期首残高	12,861,417	13,132,004
現金及び現金同等物の期末残高	13,132,004	14,356,927

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、経営陣が経営資源の配分、投資計画の決定及び経営成績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループでは、「SHOPLIST事業」、「インターネットコンテンツ事業」、「広告代理事業」、「投資事業」及び「メディア事業」の5つを報告セグメントとしております。

「SHOPLIST事業」は、主にインターネットを利用した通販サービスを提供しております。「インターネットコンテンツ事業」は、主にスマートフォン等の携帯端末を利用したソーシャルゲームやそれに付随した受託開発等を提供しております。「広告代理事業」は、主にEコマースのプロモーションをはじめとするネット広告の広告代理をしております。「投資事業」は、主に投資先企業等の価値向上による投資リターンを得ることを目的とした投資を実行しております。「メディア事業」は、主に自社メディアを企画及び運用し、効果性の高いマーケティング施策の提案を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	24,583,465	2,142,558	3,922,695	371,261	782,983	31,802,964	2,192,172	33,995,137	-	33,995,137
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,905	106,346	839,983	25,771	15,752	1,003,761	1,265,282	2,269,043	△2,269,043	-
計	24,599,371	2,248,905	4,762,678	397,033	798,736	32,806,725	3,457,455	36,264,180	△2,269,043	33,995,137
セグメント利益又は損 失(△)	359,932	182,551	44,756	48,625	△169,699	466,166	△563,645	△97,479	-	△97,479
その他の項目										
減価償却費	186,845	5,396	1,375	1,753	593	195,965	38,130	234,095	-	234,095
のれんの償却額	-	13,499	-	-	140,910	154,409	85,718	240,128	-	240,128

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてCROOZ TRAVELIST株式会社及びCROOZ EC Partners株式会社が営む事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 資産についてのセグメント情報は、経営者が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないことから開示しておりません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務諸 表計上額
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	27,194,047	2,248,221	2,229,654	394,866	1,249,002	33,315,792	2,399,100	35,714,892	—	35,714,892
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	109,439	607,422	46,345	29,401	792,619	1,127,566	1,920,185	△1,920,185	—
計	27,194,057	2,357,661	2,837,077	441,211	1,278,403	34,108,411	3,526,666	37,635,077	△1,920,185	35,714,892
セグメント利益又は損 失(△)	1,942,751	149,743	101,619	△196,199	379,094	2,377,009	△242,549	2,134,459	—	2,134,459
その他の項目										
減価償却費	167,764	3,415	1,313	1,553	104	174,151	43,484	217,636	—	217,636
のれんの償却額	—	13,499	—	—	35,227	48,726	41,081	89,808	—	89,808

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてCROOZ EC Partners株式会社及びグラハム株式会社が営む事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の合計額は連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 資産についてのセグメント情報は、経営者が経営の意思決定上当該情報を各セグメントに配分していないことから開示しておりません。

b. 関連情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	全社 (共通)	合計
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計			
減損損失	—	—	—	—	7,277	7,277	385,945	—	393,222

(注) 「その他」の金額は、その他事業において、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった、のれん及び建物等に係る減損損失であります。なお、のれん減損については損益計算書上は事業譲渡損等を含めて表示しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	全社 (共通)	合計
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計			
減損損失	-	-	-	-	197,058	197,058	157,619	-	354,678

(注) 「その他」の金額は、その他事業において、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなった、のれん及び建物等に係る減損損失であります。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	全社 (共通)	合計
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計			
当期末残高	-	13,499	-	-	352,275	365,775	102,926	-	468,701

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	全社 (共通)	合計
	SHOPLIST 事業	インターネ ットコンテ ンツ事業	広告代理 事業	投資事業	メディア 事業	計			
当期末残高	-	-	-	-	-	-	326,523	-	326,523

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	696.13円	826.77円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△50.32円	128.91円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	115.91円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△558,845	1,433,101
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△558,845	1,433,101
普通株式の期中平均株式数(株)	11,105,590	11,116,911
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	1,246,958
(うち新株予約権)(株)	(—)	(1,246,958)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権6種類(新株予約権の数15,617個(普通株式1,561,700株))。	新株予約権3種類(新株予約権の数4,887個(普通株式488,700株))。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。